

サービスの使い方	クルマ		新車レポート		自動運転／ADAS		電動化		車載部品		エレクトロニクス		通信			
電子デバイス	ものづくり		産業機器／部材		設計革新		生産革新		エネルギー		ロボット		AI		スキルアップ	

HOME > 有料会員向けトップ > ソニー、業界最高742万画素カメラ、Mobileye社の要求仕様に対応

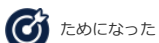
Automotive Report

ソニー、業界最高742万画素カメラ、Mobileye社の要求仕様対応

根津 禎 2017/11/10 00:00 1/1ページ シェア 0 ツイート 保存

出典：日経Automotive、2017年12月号、p.38（記事は執筆時の情報に基づいており、現在では異なる場合があります）

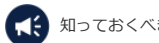
この記事どう？



ためになった



仕事に役立つ



知っておくべき

定期購読

詳細検索

コメント投稿

印刷

その他 ▼

ソニーは運転支援システム向けの画像センサー「IMX324」を開発した（図1）。サイズは1/1.7型。画素数は約742万画素（水平3849×垂直1929画素）で、車載向けとして業界最高の画素数という（図2）。同画素で撮影できるフレーム速度は最大40フレーム/秒。この画素数とフレーム速度で撮影した場合、消費電力はおよそ500mW～600mWと低い。この消費電力は「業界最小」（同社）とする。

車載画像センサーとして「業界最高」（ソニー）の感度や、「業界初」（同）のセキュリティー機能を搭載する点も訴求する。こうした車載画像センサーで求められる一連の機能を高い水準で達成したことから車両前方に設置するセンサーのシェアを「すべて取るつもりで販売していく」（同）と意気込む。実際、従来製品に比べて、顧客からの引き合いは強いという。

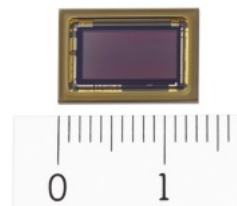


図1 ソニーが開発した高精

おすすめ情報

【テクノロジーオンライン注】システム コントロール フェ
計測展2017 TOKYO
2017国際ロボット展

【特集】

AIスピーカー、ビッグウェー

【テクノロジーオンラインお】
DC48V駆動で激変する自動
5Gのすべて
初公開！マツダ「SKYACTIV
品薄続く任天堂Switch、人気
新里祐教のIoT開発キットで
テクノ大喜利：エンジン車房
日本の科学とイノベーション
中国産業ウオッチング
便利な有料会員サービスの恒

ソニー、業界最高742万画素カメラ、Mobileye社の要求仕様に対応



201

る「EyeQ4」または「EyeQ5」と接続することが可能である。電装品メーカー（ティア1など）が、今回のソニーの新製品とMobileye社の車載用画像認識ICを購入して組み合わせて、センシングカメラシステムとして仕立てることを想定する。

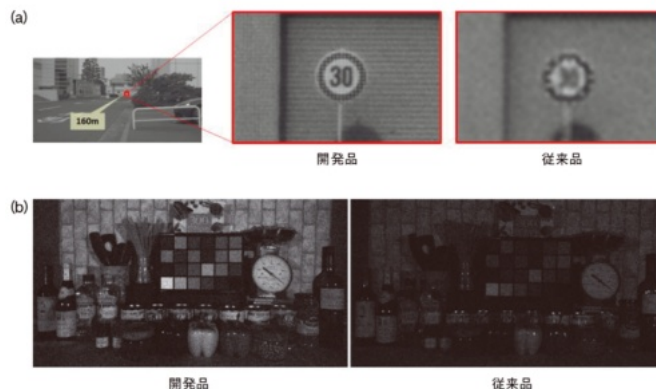


図2 新センサーと従来品「IMX224」との性能比較

(a) 遠方（160m先）を撮影した場合でもはっきりと見える。(b) 暗い環境でも良く見える。

[画像のクリックで拡大表示]

記事ランキング

- 1 技術無視の経営者の技術者が、集める
- 2 タイヤのIoTにストン、自動車
- 3 クルマを高機能車、普及を加速は？

Mobileye社は画像認識ICで大きなシェアを握る。それだけに、同社のICにソニーの画像センサーを組み合わせることができれば、ソニーの車載画像センサー事業はさらに成長する。その実現に向けて同社は、今回の新製品の開発初期からMobileye社とこまめに連絡を取り、同社の要望を色濃く反映したという。

ただし、今回の新製品はMobileye社の専用というわけではない。同社が望んだ仕様は、車載画像カメラに「共通する要求仕様」（ソニー）なので、より広範なカメラシステムに向けていることになる。新製品の画素数は、水平3849×垂直1929画素で、特に水平方向の画素数を増やした。同社の高感度の従来品「IMX224」に比べておよそ3倍である。サンプル出荷は2017年11月、量産は2018年6月を予定する。

◀前回 次回▶ ▶バックナンバー ▶トップページ

シェア 0 ツイート 保存

この記事の評価

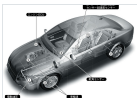
日経Automotive 2017年12月号

目次 | バックナンバー一覧

おすすめ



GM社、次世代ピックアップ「Chevrolet Silverado」を出展



トヨタ以外のハイブリッド、モーターの使い方に各社の違い

ソニー、業界最高742万画素カメラ、Mobileye社の要求仕様に対応



第4世代Intel Coreプロセッサ搭載 COM Expressのスペックシート



空前の好景気に沸く半導体・電子部品その栄華を継続するために必要なこととは



長期安定供給と新たな価値提供にまい進、電子機器のプログラムを預かる大役を果たす



未来を拓くイノベーション創出を目指しアナログ×AIで社会の難題解決に取り組む

あなたにおすすめ



トヨタはEVで遅れているのか? 課題は電池



見守ることを忘れると部下は育たない

日経テクノロジーonline
日経BPの技術専門情報
“読み放題!”
Webだけで読むなら
絶対お得!

プレミアム記事ランキング

- 1 電動パワートレインの競争激化
- 2 直6ディーゼルエンジンの高級化
- 3 リチウムイオン電池の新、三洋化成が新タイプに

日経TECH
ビジネスとテクノロジーで未来を切り拓く
SPORT & INNOV Online
Nikkei BizTarget 組織をビジネス